

地域での男女共同参画 実態調査を実施しました

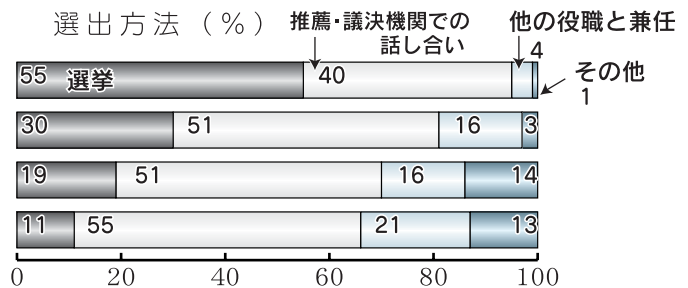
武雄市では地域の役員にどれくらいの女性が参画しているか、また、区で行なう共同作業への出不足金徴収はどうなっているのかの調査を実施しました。

■調査回答者 市内行政区区長
■回答 100/107(93.5%)
平成20年12月実施・調査時現在

地域の役職について

役職名	性別(人)
区長	男性 97 女性 1
自治公民館長	男性 97 女性 2
副区長・区長代理	男性 94 女性 0
会計	男性 89 女性 6

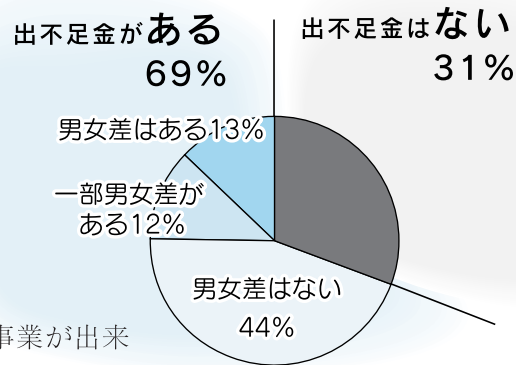
※未記入、複数回答もあり



区の共同作業時における 出不足金の徴収及び 男女差の状況を聞きました

<出不足金の男女差の根拠や意見>

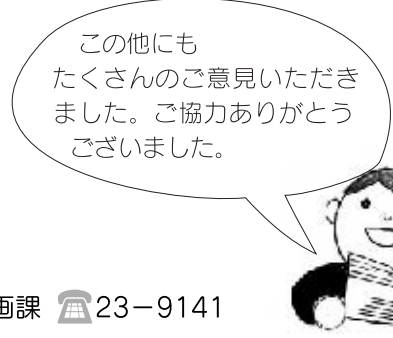
- ・今までのしきたり
- ・区役等での男女差別は特になし
- ・土木作業等で女性が多く出ても計画通りの事業が出来ないとの意見が多く男女差を設けて現在に至っている



地域活動で感じる男女共同参画について聞きました



- ・地域活動において特に感じない。
- ・男女共同参画を声高に言っても、区役員についてはなかなかしてもらえない。まず女性自ら積極的に参加してほしい。
- ・一部の地区から昔からの慣習で行われていたが、現実では無くしたいのが本音である。
- ・社会における男女の性別に見合った役割分担はあって然るべきものと考えますが、地域の役職においては平等であるべき。未だ大きな男女差が存在する。
- ・作業の種別によっては、時に男女差を感じる時がある。



問 お問い合わせ
企画部 男女参画課 ☎23-9141